

注3

大学番号：私223

[平成23年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

届出

日本大学 国際関係学部 国際総合政策学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 日本大学
平成25年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 本部学務課・国際関係学部教務課

職名・氏名 本 部 学 務 課 長 ツツ イ マサシ
国際関係学部教務課長 シノ ハラ ケン シ

電話番号 本 部 学 務 課 03-5275-8015
(夜間) 03-5275-8015
国際関係学部教務課 055-980-0812
(夜間) 055-980-0812

F A X 本 部 学 務 課 03-5275-8315
国際関係学部教務課 055-987-6350

e-mail 本 部 学 務 課 gakumu@nihon-u.ac.jp
国際関係学部教務課 ir-kyomu@nihon-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部
(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人 日 本 大 学

(2) 大 学 名

日 本 大 学

(3) 大学の位置

〒411-8555
静岡県三島市文教町二丁目31番145号

〒102-8275
東京都千代田区九段南四丁目8番24号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(タナカ ヒデトシ) 田 中 英 壽 (平成20年9月)		
学 長	(サカイ タケオ) 酒 井 健 夫 (平成20年9月)	(オオツカ キチベエ) 大 塚 ・兵衛 (平成23年9月)	任期満了 平成23年8月31日 (24)
学 部 長	(サトウ サブロウ) 佐 藤 三武朗 (平成21年2月)		
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
・ 様式は, 平成22年度開設の4年制の学科の場合(平成25年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画				備 考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
国際関係学部 国際総合政策学科 学士(国際関係)	4年	380人	— 年次人	1,520人	

(注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区 分	平成 2 3 年度		平成 2 4 年度		平成 2 5 年度		平成 2 6 年度		平均入学定員 超 過 率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 380 (—) [—]	人	人 380 (—) [—]	人	人 380 (—) [—]	人	人	人	1.09倍	
志願者数	1,528 (—) [87]	— (—) [—]	1,209 (—) [28]	— (—) [—]	1,195 (61) [19]	 () []	 () []	 () []		
受験者数	1,448 (—) [75]	— (—) [—]	1,118 (—) [21]	— (—) [—]	1,128 (59) [15]	 () []	 () []	 () []		
合格者数	819 (—) [16]	— (—) [—]	714 (—) [11]	— (—) [—]	717 (48) [5]	 () []	 () []	 () []		
B 入学者数	437 (—) [10]	— (—) [—]	391 (—) [8]	— (—) [—]	420 (44) [5]	 () []	 () []	 () []		
入学定員超過率	1.15		1.03		1.10					

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成23年度 入学者	437 人	32 人	平成23年度	6 人	0 人	一身上の都合, 経済的理由	7.3% %
			平成24年度	22 人	2 人	転部, 留学, 進路変更	
			平成25年度	4 人	0 人	一身上の都合	
			平成26年度	人	人		
平成24年度 入学者	391 人	14 人	平成24年度	11 人	0 人	一身上の都合, 進路変更	3.6% %
			平成25年度	3 人	0 人	進路変更	
			平成26年度	人	人		
平成25年度 入学者	464 人	0 人	平成25年度	0 人	0 人		0.0% %
			平成26年度	人	人		
平成26年度 入学者	人	0 人	平成26年度	人	人		#DIV/0! %
合 計	1292 人	46 人					3.6% %

(注)・数字は, 平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については, 該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも, その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については, 退学年度ごとに記入してください。また, 留学生数欄の人数については, 退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)」により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は, 【当該対象年度の入学者のうち, 平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を, 【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際, 小数点以下第2位を四捨五入し, 小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は, 下の項目を参考に記入してください。その際, 「就学意欲の低下(○人)」というように, その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

＜国際関係学部 国際総合政策学科＞

(1) 授業科目表

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
基礎 科目	国際関係論入門	1前	2			1	2		1		兼1	昇格・科目担当者増員(25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24) 科目担当者増員(23)
	国際文化論入門	1後	2				1			兼3 兼4 兼1 兼3		教育課程の充実等を図るため科目担当者変更(25) 昇格・退職・新規採用(25) 昇格・退職(24) 昇格・退職のため(23)
	スタディ・スキルズ	1前	1			16	9		4		兼2 兼3	昇格・退職・新規採用(25) 昇格・退職(24) 昇格・退職のため(23)
						19	10		3			
						21	9		7			
	キャリアデザイン	1後	2			16	9		4		兼2 兼3	昇格・退職・新規採用(25) 昇格・退職(24) 昇格・退職のため(23)
						19	10		3			
						21	9		7			
	日本近現代史	1後	2				1			1	兼2	昇格による担当者変更(23) 受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24) 科目担当者増員のため(23)
	世界近現代史	1前	2			1					兼2 兼5 兼6	受講者数見込見直し等による科目担当者増員等(25) 教授退職に伴う資格変更及び受講者数見込見直し等による科目担当者増員等(24) 准教授退職のため(23)
情報処理	1前・後	2			2	2				兼5		
小計（7科目）	—	13	0	0	16	9	0	4	0	兼13		
総合 教育 科目 演習	哲学	1・2前		2							兼2 兼1 兼3	科目担当者増員のため(25) 記載誤り及び教受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24) 科目担当者増員のため(23) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
	倫理学	1・2後		2								
	歴史学	1・2前		2						1	兼2 兼2 兼1	
	文化人類学	1・2後		2								
	心理学	1・2前		2								
	ゼミナールⅠ	3通	2			12					兼1	退職等に伴う担当者変更(25) 昇格・退職等(24) 昇格・退職・教授退職に伴う資格変更等のため(23)
						16						
						19	9					
	ゼミナールⅡ	4通	2			12					兼1	退職等に伴う担当者変更(25) 昇格・退職等(24) 昇格・退職・教授退職に伴う資格変更等のため(23)
						16						
19						9						
卒業論文	4通		4		19	9				兼1	退職等に伴う担当者変更(25) 昇格・退職等(24) 昇格・退職・教授退職に伴う資格変更等のため(23)	
小計（7科目）	—	6	272	0	15	9	0	2	0	兼28		
学部 共通 科目	国際交流（インターンシップ）	2・3後		2		5	6		1		兼1	科目担当者未定であったため(25) 教職課程認定を得られたことによる 国際総合政策学科共通専門科目 から学部共通科目への配置変更(23)
	国際交流（外国語実習）	1・2・3・4休		2								
	国際交流（事例研究）	2・3前		2								
	ティーチング・インターンシップ	2後		2							兼1	
	Japan StudiesⅠ（宗教・思想）	2後・3前		4							兼1	
	Japan StudiesⅡ（日本文学）	2後・3前		4							兼1	

[illegible]

外国語	英語 V	2前・後	2						±		兼13 兼3 兼4 兼9 兼11	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24) 講師退職(23) 受講者数等を踏まえ科目担当者変更(25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	英語 VI	2前・後	2					±	1		兼2 兼4 兼9 兼11	講師退職(23) 受講者数等を踏まえ科目担当者変更(25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	英語 VII	2前・後	2						±		兼2 兼3 兼9 兼12	講師退職(23) 受講者数等を踏まえ科目担当者変更(25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	英語 VIII	2前・後	2						±		兼1 兼3 兼2 兼3 兼1	講師退職(23) 受講者数等を踏まえ科目担当者変更(25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	英語 IX	2前・後	2						1	1	兼2 兼4 兼5 兼7	講師退職(23) 助教退職のため(23)
	英語 X	3前・後	2						±		兼1 兼1 兼1 兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	ドイツ語 V	2前・後	2								兼1 兼1 兼1 兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	ドイツ語 VI	2前・後	2								兼1 兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	ドイツ語 VII	2前・後	2								兼1 兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	フランス語 V	2前・後	2								兼1 兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	フランス語 VI	2前・後	2								兼1 兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	フランス語 VII	2前・後	2								兼1 兼5	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	中国語 V	2前・後	2								兼1 兼5	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	中国語 VI	2前・後	2								兼1 兼5	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	中国語 VII	2前・後	2								兼1 兼2 兼3	受講者数等を踏まえ科目担当者変更(25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	スペイン語 V	2前・後	2								兼1 兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	スペイン語 VI	2前・後	2			1		±				昇格のため(23)
	スペイン語 VII	2前・後	2								兼2 兼1 兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	韓国語 V	2前・後	2								兼1 兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	韓国語 VI	2前・後	2					1			兼2 兼1 兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24) 受講者数等を踏まえ科目担当者変更(25)
	韓国語 VII	2前・後	2								兼1 兼2 兼1	受講者数等を踏まえ科目担当者変更(25)
	日本語 V	2前・後	2								兼1 兼2 兼1	留学生用 受講者数等を踏まえ科目担当者変更(25)
	日本語 VI	2前・後	2								兼1 兼2 兼1	留学生用 受講者数等を踏まえ科目担当者変更(25)
	日本語 VII	2前・後	2								兼1 兼3 兼2 兼3	留学生用 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	特定言語初級	2前・後	2					1			兼2 兼3 兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	特定言語中級	2前・後	2					1			兼3 兼2 兼3	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	特定言語上級	2前・後	2					1			兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	小計（74科目）	—	0	206	0	9	7	0	2	0	兼77	
合計（科目）		—	22	578	0	17	10	0	5	0	兼137	

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成24年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
必 修	選 択	自 由	計	必 修	選 択	自 由	計	
科目 12	科目 197	科目 0	科目 209	科目 12	科目 197	科目 0	科目 209	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[] 内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	国際ジャーナリズム論	4	3	専門	選択	担当教員退任のため（一身上の都合）
2	環境社会学	4	3	専門	選択	担当教員退職のため（一身上の都合）
3	国際交流（事例研究）	2	2	専門	選択	担当者の授業数に余裕がなく，募集停止学科等の科目を優先したため。

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「国際ジャーナリズム論」「環境社会学」については，来年度までに科目担当者を確保し，開講する。「国際交流（事例研究）」については，科目担当者の科目数の状況から，募集停止学科の科目を優先することとなったため，開講が遅れているが，来年度には開講する。学生に対する周知については，ポータルシステム等を利用して必要な情報を提供する。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.01}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況，経費

区 分		内 容				備考
校 地 等	校 舎 敷 地	764,419.08㎡	566,686.91㎡	7,474.70㎡	1,338,580.69㎡	共用 日本大学短期大学部 各学部における校舎の新築・改築等及び専用・共用区分の見直しのため(23)
		782,626.18㎡	603,204.31㎡		1,391,030.49㎡	
		777,838.80㎡	589,320.33㎡		1,372,359.13㎡	
		770,962.94㎡	578,820.58㎡	5,200.00㎡	1,354,983.52㎡	
	運 動 場 用 地	897,217.88㎡	108,293.95㎡		1,028,980.68㎡	各学部における校舎の新築・改築等及び専用・共用区分の見直しのため(24)
		901,768.45㎡			1,033,531.26㎡	
			108,293.96㎡		1,044,874.06㎡	
	小 計	913,111.25㎡	105,159.36㎡	23,468.85㎡	1,041,739.46㎡	各学部における校舎の新築・改築等及び専用・共用区分の見直しのため(25)
		1,661,636.96㎡	674,980.86㎡	30,943.55㎡	2,367,561.37㎡	
		1,684,394.63㎡	711,498.27㎡		2,424,561.75㎡	
		1,690,950.05㎡	697,614.29㎡		2,417,233.19㎡	
	合 計	1,684,074.19㎡	683,979.94㎡	28,668.85㎡	2,396,722.98㎡	
		74,819.76㎡	23,692.30㎡		98,512.06㎡	
			188,942.35㎡		188,942.35㎡	
			224,235.31㎡		224,235.31㎡	
	そ の 他	0.00㎡	223,650.39㎡	0.00㎡	223,650.39㎡	
		1,736,456.72㎡	698,673.16㎡	30,943.55㎡	2,466,073.43㎡	
		1,684,394.63㎡	900,440.62㎡		2,613,504.10㎡	
		1,690,950.05㎡	921,849.60㎡		2,641,468.50㎡	
	合 計	1,684,074.19㎡	907,630.33㎡	28,668.85㎡	2,620,373.37㎡	
		(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計
945,658.87㎡			49,384.51㎡	19,066.09㎡	1,014,109.47㎡	各学部における校舎の新築・改築等及び専用・共用区分の見直しのため(23)
931,096.12㎡				19,203.88㎡	998,046.82㎡	
948,904.75㎡	47,746.82㎡		19,154.38㎡	1,015,805.95㎡		
948,871.26㎡	45,182.88㎡		19,110.88㎡	1,013,165.02㎡		
(945,658.87㎡)	(49,384.51㎡)		(19,066.09㎡)	(1,014,109.47㎡)	各学部における校舎の新築・改築等及び専用・共用区分の見直しのため(24)	
-(948,904.75㎡)	-(47,746.82㎡)		-(19,154.38㎡)	-(1,015,805.95㎡)		
-(948,871.26㎡)	-(45,182.88㎡)		-(19,110.88㎡)	-(1,013,165.02㎡)		
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体
	906 室	316 室	1,453 室	87 室	13 室	各学部における校舎の新築・改築等のため(23)
	904 室	279 室	1,614 室	85 室	15 室	
	892 室	316 室	1,477 室	87 室	17 室	各学部における校舎の新築・改築等のため(24)
	47 室	4 室	1 室	4 室	6 室	
				(補助職員 7人)	(補助職員 3人)	各学部における校舎の新築・改築等のため(25)
				-(補助職員 2人)	-(補助職員 2人)	
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		専任教員退職等のため(24) 専任教員退職等のため(25)
				84		
	国際関係学部 国際総合政策学科, 国際教養学科			88		
				90 室		

(5) 図書・設備	新設学部等の名称		図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での共用分 電子ジャーナル	
	国際関係学部 国際総合政策学科		112,338〔41,957〕 (111,724〔41,791〕) (110,470〔41,693〕) (109,235〔41,618〕) (108,879〔41,690〕)	443〔219〕 (445〔219〕) (443〔218〕) (443〔219〕)	2,497〔2,492〕 (3,407〔3,405〕) (3,104〔3,102〕) (2,516〔2,514〕) (2,497〔2,492〕)	3,974 (4,131) (4,060) (5,566) (3,974)	— () () (—)	— () () (—)	37,894 誌 36,029 誌 31,907 誌 22,514 誌 〔 33,687 誌 〕 〔 32,003 誌 〕 〔 28,042 誌 〕 〔 19,436 誌 〕	
	国際関係学部 国際教養学科		79,819〔29,811〕 79,383〔29,693〕 78,492〔29,624〕 (77,615〔29,571〕) (77,362〔29,622〕)	314〔156〕 (317〔155〕) (316〔155〕) (315〔155〕) (314〔156〕)	1,774〔1,770〕 (2,421〔2,420〕) (2,205〔2,204〕) (1,788〔1,787〕) (1,774〔1,770〕)	2,824 (2,935) (2,884) (3,954) (2,824)	— () () (—)	— () () (—)	図書は、図書委員会等で厳選されたものを購入しているが、今回購入した図書の平均単価が予定よりも安価であったことから、より多くの蔵書を購入することが出来たため。また、洋書庫整理等の関係で、平成21年度・平成22年度の2年間で445冊除籍したことから、外国書の数が増加した。 (23) 視聴覚資料については、昨年度2か所から合計2,600枚の資料（ガラス乾版）の寄贈を受け、その実際の点数を計上したが、管理の都合上、全体を寄贈元で分け、各々を1つの括りとして2点と点数の修正をしたため、大幅に点数が減少した。 (24) 完成年度を目指し、蔵書数を充実させているため(25)	
	計		192,157〔71,768〕 (191,107〔71,484〕) (188,962〔71,317〕) (186,850〔71,189〕)	757〔375〕 (762〔374〕) (761〔374〕) (758〔373〕)	4,271〔4,262〕 (5,828〔5,825〕) (5,309〔5,306〕) (4,304〔4,301〕)	6,798 (7,066) (6,944) (9,520)	— () ()	— () ()		
	(6) 図 書 館			面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体 施設の整備による変更及び記載の誤りのため(22)
				69,408.29㎡ 68,756.20㎡ 70,442.49㎡ 1,015.56㎡		8,132 8,042 8,420 267		5,136,342 5,778,586 5,773,978 323,189		
(7) 体 育 館			面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				施設の整備による変更のため(23)	
			64,087.41㎡ 60,068.63㎡ 61,128.00㎡ 60,260.77㎡		陸上競技場、武道場・武道館 プール、テニスコート ゴルフ練習場、屋上運動場				施設の整備による変更のため(24)	
									施設の整備による変更のため(25)	
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	(研究費等) 予算額変更のため。(23) (図書購入費) 前払金で購入する洋書が円高により安く入手することができたため。図書費には電子ジャーナル・データベースの運用コストを含む。(23) 前払金で購入する洋書が円高により安く入手できたため(24) (設備購入費) 届出後に新校舎建設計画が具体化したことから、決算および予算計画が変更となったため。学部合計額。(23) 新校舎に導入する機器備品が計画より増加したため。(24)	
		教員1人当たり研究費等	539千円 517千円	539千円 517千円	図書購入費	11,490千円 11,700千円	11,209千円 11,700千円	11,710千円 11,700千円		
		共同研究費等	780千円 1,015千円	780千円 1,015千円	設備購入費	5,380千円 35,120千円	486,080千円 35,120千円	80,490千円 35,120千円		
	学生1人当たり納付金	第1年次 1,220千円	第2年次 960千円	第3年次 960千円	第4年次 960千円	第5年次 — 千円	第6年次 — 千円			
	学生納付金以外の維持方法の概要		国庫補助金収入、寄付金収入、補助活動収入 他							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号（その1の1）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（1）校地等」及び「（2）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。）
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成25年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(25)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

[illegible]

[illegible]

医 学 計	6	120 120	— —	720 720	学士(医学)	0.99	昭和27年度	谷口上町30-1	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入 学	収容 定員	学位又は 称号	定員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	備 考
歯学部 歯 学 計	年 6	人 130 130	年次 人 — —	人 900 900	学士(歯学)	倍 0.87	昭和27年度	東京都千代田区 神田駿河台1-8- 13	
松戸歯学部 歯 学 計	6	130 130	— —	900 900	学士(歯学)	0.76	昭和51年度	千葉県松戸市栄 町西2-870-1	
生物資源科学部 植 物 資 源 科 学 科	4	130	—	520	学士(生物資源学)	1.15	平成8年度	神奈川県藤沢市 亀井野1866	H.21.4名称変更
生 命 化 学 科	4	130	—	520	"	1.11	平成8年度		
獣 医 学 科	6	120	—	720	学士(獣医学)	1.12	平成8年度		
動 物 資 源 科 学 科	4	130	—	520	学士(生物資源学)	1.15	平成8年度		
食 品 ビ ジ ネ ス 学 科	4	130	—	520	"	1.22	平成8年度		H.22.4名称変更
森 林 資 源 科 学 科	4	130	—	520	"	1.14	平成8年度		
海 洋 生 物 資 源 科 学 科	4	130	—	520	"	1.18	平成8年度		
生 物 環 境 工 学 科	4	130	—	520	"	1.18	平成8年度		
食 品 生 命 学 科	4	130	—	520	"	1.16	平成8年度		H.21.4名称変更
国 際 地 域 開 発 学 科	4	130	—	520	"	1.18	平成8年度		
応 用 生 物 科 学 科 計	4	120 1,410	— —	480 5,880	"	1.18	平成8年度		
薬学部 薬 学 計	6	240 240	—	1,440 1,440	学士(薬学)	1.10	平成18年度	千葉県船橋市習 志野台7-7-1	H.18.4開設
合計(第一部)		13,130	0	54,710					
合計(第二部)		300	—	1,200					
合計(第一部・第二部)		13,430	0	55,910					
大 学 の 名 称	日 本 大 学 大 学 院								
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学	収容定員	学位又は 称号	定員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	備 考
総合科学研究科 人 間 開 発 科 学 専 攻 (博士課程)	5	—	—	40	博士(人間開発科学)	0.00	平成17年度	東京都千代田区 五番町12-5	H.23.4学生募集停止
環 境 科 学 専 攻 (博士課程)	5	—	—	20	博士(環境科学), (理学)又は(工学)	0.00	平成17年度		H.23.4学生募集停止
生 命 科 学 専 攻 (博士課程)	5	—	—	20	博士(生命科学) 又は(理学)	0.45	平成17年度		H.23.4学生募集停止
法学研究科 公 法 学 専 攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(法学)	0.48	昭和26年度	東京都千代田区 三崎町2-3-1	
私 法 学 専 攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(法学)	0.31	昭和26年度		
政 治 学 専 攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士(政治学)	0.70	昭和30年度		
公 法 学 専 攻 (博士後期課程)	3	4	—	14	博士(法学)	0.50	昭和29年度		
私 法 学 専 攻 (博士後期課程)	3	4	—	14	博士(法学)	0.35	昭和28年度		

政治学専攻 (博士後期課程)	3	4	—	14	博士(政治学)	0.43	昭和30年度		
新聞学研究科								東京都千代田区 三崎町2-3-1	H.22.4開設
新聞学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(新聞学)	1.50	平成22年度		
新聞学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	3	博士(新聞学)	0.33	平成25年度		H.25.4開設
文学研究科								東京都世田谷区 桜上水三丁目25 番40号	
哲学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(文学)	1.00	昭和30年度		
史学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(文学)	0.52	昭和26年度		
国文学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(文学)	0.25	昭和26年度		
中国学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(文学)	0.10	昭和48年度		
英文学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(文学)	0.52	昭和26年度		
ドイツ文学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(文学)	0.15	昭和39年度		
社会学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(社会学)	0.22	昭和29年度		
教育学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(教育学)	1.75	昭和36年度		
心理学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(心理学)	0.57	昭和26年度		
哲学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(文学)	0.22	昭和36年度		
日本史専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(文学)	0.33	昭和38年度		
外国史専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(文学)	0.22	昭和28年度		
国文学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(文学)	0.44	昭和36年度		
中国学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(文学)	0.33	昭和50年度		
英文学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(文学)	0.44	昭和36年度		
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入 学 年次 人	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	備 考
ドイツ文学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(文学)	0.00	昭和39年度		
社会学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(社会学)	0.33	昭和38年度		
教育学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(教育学)	1.10	昭和36年度		
心理学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(心理学)	1.44	昭和28年度		
総合基礎科学研究科								東京都世田谷区 桜上水三丁目25 番40号	
地球情報数理学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(理学)	1.55	平成10年度		
相 関 理 化 学 専 攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(理学)	3.05	平成10年度		
地球情報数理学専攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士(理学)	0.16	平成12年度		
相 関 理 化 学 専 攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士(理学)	0.50	平成12年度		

経済学研究科									
経済学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(経済学)	1.11	昭和26年度	東京都千代田区 三崎町1-3-2	
経済学専攻 (博士後期課程)	3	6	—	18	博士(経済学)	0.33	昭和51年度		
商学研究科								東京都世田谷区 砧5-2-1	
商学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(商学)	0.24	昭和35年度		
経営学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(商学)	0.71	昭和46年度		
会計学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(商学)	0.16	昭和42年度		
商学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(商学)	0.11	昭和38年度		
経営学専攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(商学)	0.13	昭和48年度		
会計学専攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(商学)	0.06	昭和42年度	東京都練馬区旭 丘2-42-1	
芸術学研究科									
文芸学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(芸術学)	0.37	昭和26年度		
映像芸術専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(芸術学)	0.87	平成5年度		
造形芸術専攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士(芸術学)	0.89	平成5年度		
音楽芸術専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(芸術学)	0.95	平成5年度		
舞台芸術専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(芸術学)	0.30	平成5年度		
芸術専攻 (博士後期課程)	3	8	—	24	博士(芸術学)	0.62	平成7年度	静岡県三島市文 教町2-31-145	
国際関係研究科									
国際関係研究専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(国際学)	0.85	昭和58年度		
国際関係研究専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(国際関係)	0.33	平成8年度		
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入 学 年次 人	収容 定員	学位又は 称号	定員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	備 考
理工学研究科	年	人	人	人		倍		東京都千代田区 神田駿河台1-8- 14	
土工学専攻 (博士前期課程)	2	40	—	80	修士(工学)	0.42	昭和48年度		
社会交通工学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	0.95	昭和54年度		
建築学専攻 (博士前期課程)	2	50	—	100	修士(工学)	1.55	昭和48年度		
海洋建築工学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(工学)	0.70	昭和54年度		
機械工学専攻 (博士前期課程)	2	35	—	70	修士(工学)	1.14	昭和26年度		
精密機械工学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(工学)	5.60	昭和54年度		
航空宇宙工学専攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士(工学)	1.73	昭和54年度		
電気工学専攻 (博士前期課程)	2	35	—	70	修士(工学)	1.04	昭和26年度		

電 子 工 学 専 攻 (博士前期課程)	2	35	—	70	修士(工学)	0.68	昭和54年度		
物 質 応 用 化 学 専 攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(工学)	1.95	昭和26年度		
物 理 学 専 攻 (博士前期課程)	2	25	—	50	修士(理学)	1.08	昭和38年度		
数 学 専 攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(理学)	0.57	昭和38年度		
地 理 学 専 攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(理学)	0.17	昭和38年度		
不 動 産 科 学 専 攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(工学)	0.75	平成4年度		
医 療・福 祉 工 学 専 攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(工学)	0.30	平成4年度		
情 報 科 学 専 攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士(工学) 又は(理学)	1.49	平成4年度		
量 子 理 工 学 専 攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(理学) 又は(工学)	0.55	平成4年度		
土 木 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(工学)	0.00	昭和48年度		
社 会 交 通 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(工学)	0.40	昭和54年度		
建 築 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(工学)	0.26	昭和48年度		
海 洋 建 築 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(工学)	0.46	昭和54年度		
機 械 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	4	—	12	博士(工学)	0.25	昭和28年度		
精 密 機 械 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.11	昭和54年度		
航 空 宇 宙 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.44	昭和54年度		
電 気 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(工学)	0.33	昭和28年度		
電 子 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(工学)	0.06	昭和54年度		
物 質 応 用 化 学 専 攻 (博士後期課程)	3	7	—	21	博士(工学)	0.37	昭和28年度		
既 設 学 部 等 の 名 称	修 業 年 限	入 学 定 員	編 入 学 年 次 人	収 容 定 員	学 位 又 は 称 号	定 員 超 過 率	開 年 設 度	所 在 地	備 考
物 理 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(理学)	0.40	昭和38年度		
数 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(理学)	0.06	昭和38年度		
地 理 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(理学)	0.60	昭和38年度		
不 動 産 科 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(工学)	0.20	平成6年度		
医 療・福 祉 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.55	平成6年度		
情 報 科 学 専 攻 (博士後期課程)	3	4	—	12	博士(工学) 又は(理学)	0.50	平成6年度		
量 子 理 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(理学) 又は(工学)	0.06	平成6年度		
生産工学研究科 機 械 工 学 専 攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(工学)	1.26	昭和45年度	千葉県習志野市 泉町1-2-1	

電 気 電 子 工 学 専 攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	0.67	昭和45年度		
土 木 工 学 専 攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	0.60	昭和45年度		
建 築 工 学 専 攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	1.52	昭和45年度		
応 用 分 子 化 学 専 攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	1.15	昭和45年度		
マネジメント工学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	0.47	昭和45年度		H.22.4名称変更
数 理 情 報 工 学 専 攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(工学)	2.05	昭和55年度		
機 械 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.55	昭和47年度		
電 気 電 子 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.11	昭和47年度		
土 木 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.77	昭和47年度		
建 築 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.55	昭和47年度		
応 用 分 子 化 学 専 攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.22	昭和47年度		
マネジメント工学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.11	昭和47年度		H.22.4名称変更
数 理 情 報 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.22	昭和55年度		
工学研究科									
土 木 工 学 専 攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	0.20	昭和45年度	福島県郡山市田 村町徳定字中河 原1	
建 築 学 専 攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(工学)	0.50	昭和45年度		
機 械 工 学 専 攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(工学)	0.63	昭和45年度		
電 気 電 子 工 学 専 攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	0.72	昭和45年度		
物 質 化 学 工 学 専 攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	1.15	昭和45年度		
既 設 学 部 等 の 名 称	修業 年限	入学 定員	編入 学	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	備 考
	年	人	年次 人	人		倍			
情 報 工 学 専 攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	0.90	平成9年度		
土 木 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士(工学)	0.16	昭和47年度		
建 築 学 専 攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士(工学)	0.50	昭和47年度		
機 械 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士(工学)	0.33	昭和47年度		
電 気 電 子 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士(工学)	0.00	昭和47年度		
物 質 化 学 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士(工学)	0.66	昭和47年度		
情 報 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士(工学)	0.16	平成11年度		
医学研究科									
生 理 系 専 攻 (博士課程)	4	12	—	48	博士(医学)	0.33	昭和31年度	東京都板橋区大 谷口上町30-1	

病 理 系 専 攻 (博士課程)	4	6	—	24	博士(医学)	0.20	昭和31年度		
社 会 医 学 系 専 攻 (博士課程)	4	8	—	32	博士(医学)	0.09	昭和31年度		
内 科 系 専 攻 (博士課程)	4	16	—	64	博士(医学)	0.81	昭和31年度		
外 科 系 専 攻 (博士課程)	4	22	—	88	博士(医学)	0.62	昭和31年度		
歯学研究科 歯 学 専 攻 (博士課程)	4	30	—	144	博士(歯学)	0.92	平成17年度	東京都千代田区 神田駿河台1-8-13	H.17.4開設
松戸歯学研究科 歯 学 専 攻 (博士課程)	4	30	—	140	博士(歯学)	0.62	昭和52年度	千葉県松戸市 栄町西2-870-1	
生物資源科学研究科 生 物 資 源 生 産 科 学 専 攻 (博士前期課程)	2	27	—	54	修士(生物資源科学)	0.94	平成12年度	神奈川県藤沢市 亀井野1866	
生 物 資 源 利 用 科 学 専 攻 (博士前期課程)	2	22	—	44	修士(生物資源科学)	1.36	平成12年度		
応 用 生 命 科 学 専 攻 (博士前期課程)	2	22	—	44	修士(生物資源科学)	1.15	平成12年度		
生 物 環 境 科 学 専 攻 (博士前期課程)	2	22	—	44	修士(生物資源科学)	0.56	平成12年度		
生 物 資 源 経 済 学 専 攻 (博士前期課程)	2	22	—	44	修士(生物資源科学)	0.20	平成12年度		
生 物 資 源 生 産 科 学 専 攻 (博士後期課程)	3	6	—	18	博士(生物資源科学)	0.33	平成12年度		
生 物 資 源 利 用 科 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(生物資源科学)	0.66	平成12年度		
応 用 生 命 科 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(生物資源科学)	0.26	平成12年度		
既 設 学 部 等 の 名 称	修業 年限	入 学 定 員	編 入 学	収 容 定 員	学位又 は 称 号	定 員 超 過 率	開 年 設 度	所 在 地	備 考
	年	人	年次 人	人		倍			
生 物 環 境 科 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(生物資源科学)	0.53	平成12年度		
生 物 資 源 経 済 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(生物資源科学)	0.33	平成12年度		
獣医学研究科 獣 医 学 専 攻 (博士課程)	4	6	—	24	博士(獣医学)	1.12	昭和30年度	神奈川県藤沢市 亀井野1866	
薬学研究科 薬 学 専 攻 (博士課程)	4	5	—	10	博士(薬学)	0.50	平成24年度	千葉県船橋市習 志野台7-7-1	H.24.4設置
薬 学 専 攻 (博士後期課程)	3	0	—	4	博士(薬学)	2.75	平成6年度		H.24.4学生募集停止
グローバル・ビジネス研究科 グローバル・マネジメント専攻 (博士前期課程)	2	—	—	50	修士(経営学)	0.62	平成11年度	東京都千代田区 九段南4-8-24	H.25.4学生募集停止
総合社会情報研究科 国 際 情 報 専 攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(国際情報)	0.61	平成11年度	埼玉県所沢市 中富南4-25	
文 化 情 報 専 攻	2	30	—	60	修士(文化情報)	0.51	平成11年度		

人 間 科 学 専 攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(人間科学)	0.86	平成11年度		
総 合 社 会 情 報 専 攻 (博士前期課程)	3	9	—	27	博士(総合社会文化)	0.70	平成15年度		
法務研究科 法 務 専 攻 (専門職学位課程)	3	80	—	240	法務博士(専門職)	0.52	平成16年度	東京都千代田区 神田駿河台1-6	
知的財産研究科 知 的 財 産 専 攻 (専門職学位課程)	2	30	—	60	知的財産修士(専門職)	0.54	平成22年度	東京都千代田区 三崎町2-3-1	H.22.4開設
計(修士・博士前期)		1,355	—	2,760					
計(博士・博士後期)		361	—	1,336					
計(専門職)		110	—	300					
合計		1,826	—	4,396					
大 学 の 名 称	日 本 大 学 短 期 大 学 部								
既 設 学 部 等 の 名 称	修業 年限	入学 定員	編入 学	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	備 考
ビ ジ ネ ス 教 養 学 科	2	80	—	160	短期大学士(商経学)	1.05	昭和25年度	静岡県三島市文 教町2-31-145	H.25.4名称変更
食 物 栄 養 学 科	2	120	—	240	短期大学士(栄養学)	0.91	昭和37年度	静岡県三島市文 教町2-31-145	
建築・生活デザイン学科	2	80	—	160	短期大学士(工学)	1.12	昭和25年度	千葉県船橋市習 志野台7-24-1	H.24.4名称変更
ものづくり・サイエンス総合学科	2	60	—	120	短期大学士(工学)又は(理学)	1.08	昭和25年度	千葉県船橋市習 志野台7-24-1	H.24.4名称変更
生 命 ・ 物 質 化 学 科	2	40	—	80	短期大学士(工学)	1.08	昭和25年度	千葉県船橋市習 志野台7-24-1	H.24.4名称変更
生 物 資 源 学 科	2	150	—	300	短期大学士(生物資源学)	1.08	平成19年度	神奈川県藤沢市 亀井野1866	H.19.4開設
合計		530	—	1,060					
大 学 の 名 称	日 本 大 学 通 信 大 学 部								
既 設 学 部 等 の 名 称	修業 年限	入学 定員	編入 学	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	備 考
法 学 部	4	3,000	—	12,000	学士(法学)	0.03	昭和25年度	東京都千代田区 三崎町2-2-3	
文 理 学 部	4	3,000	—	12,000	学士(文学)	0.10	昭和25年度	東京都千代田区 三崎町2-2-4	
経 済 学 部	4	1,500	—	6,000	学士(経済学)	0.04	昭和25年度	東京都千代田区 三崎町2-2-5	
商 学 部	4	1,500	—	6,000	学士(商学)	0.06	昭和32年度	東京都千代田区 三崎町2-2-6	
合計		9,000	—	36,000					

(注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)について、それぞれの学校種ごとに、平成25年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。その際、AC対象学部学科等についても当該様式に記入してくだ

- ・ 「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<国際関係学部 国際総合政策学科>

(1) 担当教員表

認 可 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	井 上 健 (62)	平成25年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(特別研究Ⅱ) 文化政策論	兼任	教授	井 上 健 (63)	平成24年4月	地域研究(特別研究Ⅱ) 文化政策論	予定より早期の就任が可能となった ため就任予定年月を変更(24) 専門分野を勘案し、就任学科を 予定から変更 (24) 就任学科変更に伴い担当授業 科目を変更(24)
					兼任	教授	井 上 健 (64)	平成24年4月	地域研究(特別研究Ⅱ)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)
専	教授	円 居 総 一 (62)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 経済学 国際経済学 証券市場論 金融論 経済学特別研究 国際金融論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 経済学 国際経済学 証券市場論 金融論 経済学特別研究 国際金融論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)
専	教授	大 淵 三 洋 (53)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 経済学 国際経済学 企業論 ※ 経済学原論 財政学 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 国際経済学 企業論 ※ 経済学原論 財政学 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅡ 日本経済	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25) いないため支障はない(23)
		猪 口 邦 子 (58)	平成23年4月				専任・兼任で担当		国際政治学 国際政治史 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	平成23年度記載誤りのため(24) 担当科目は、専任教員・兼任教員 で対応するので支障はない。(24)
専	任期制 教員 (教授)	西 鋭 夫 (69)	平成24年4月	国際政治学 国際政治史 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(概論)	兼任	任期制教員 (教授)	西 鋭 夫 (69)	平成23年4月	政治学 国際関係論入門	平成23年4月教育課程の充実 を図るため科目を追加(23)
					専	任期制 教員 (教授)	西 鋭 夫 (69)	平成24年4月	国際政治学 国際政治史 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(概論)	
							後任未定		政治学 国際関係論入門	平成23年12月 退職のため(24) 担当科目は、専任教員・兼任教員 で対応するので支障はない。(24)
							専任・兼任で担当		国際政治学 国際政治史 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(概論)	平成23年12月 退職のため(24) 担当科目は、専任教員・兼任教員 で対応するので支障はない。(24)
					専	任期制 教員 (教授)	重 松 博 之 (65)	平成25年4月	国際経済学 財政学 経営情報論 会計学	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 教員を採用(25)
専	研究所 教授	秋 山 孝 允 (66)	平成24年4月	国際経済学 経済学原論 開発経済論 Japan Studies V(経済)	兼任				国際経済学 開発経済論 Japan Studies V(経済)	記載誤り(専→兼任)(23) 平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
							専任・兼任で担当			退職のため(25) 担当科目は、専任教員・兼任教員 で対応するので支障はない。(25)

専	准教授	笥 正 治 (48)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 経営学 国際経営論 企業論 ※ 経営学原論 マーケティング論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 経営学 国際交流(インターンシップ) Japan Studies Ⅷ(スペシャルレクチャー) 国際経営論 企業論 ※ 経営学原論 マーケティング論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
専	准教授	川 口 智 彦 (50)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅳ 企業論 ※ 現代経済社会 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 韓国語Ⅵ					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 国際交流(インターンシップ) 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅳ 企業論 ※ 現代経済社会 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 韓国語Ⅵ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
専	准教授	鄭 勛 燮 (43)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅲ 国際関係論Ⅰ(理論) 平和学Ⅰ 安全保障論 国際関係論Ⅱ 平和学Ⅱ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅲ 国際関係論Ⅰ(理論) 安全保障論 国際関係論Ⅱ 平和学Ⅱ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 国際関係論入門 国際政治学	平成24年4月 教育課程の充実等を図るため 科目を変更(24)
									スタディ・スキルズ キャリアデザイン 韓国語Ⅲ 国際関係論Ⅰ(理論) 安全保障論 国際関係論Ⅱ 平和学Ⅱ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 国際関係論入門	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)
専	准教授	陳 文 挙 (48)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 国際経営論 企業論 ※ ベンチャービジネス論 地域研究(社会) ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 国際交流(インターンシップ) 国際経営論 企業論 ※ ベンチャービジネス論 地域研究(社会) ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
専	准教授	福 井 千 鶴 (56)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅳ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(特別研究Ⅱ) スペイン語Ⅵ	専	教授				教授昇格のため職名変更(23)
					専	教授			スタディ・スキルズ キャリアデザイン ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(特別研究Ⅱ) スペイン語Ⅵ 国際文化論入門	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)

専	准教授	山 口 秀 樹 (49)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 情報処理 数理の世界 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文			後任未定			平成22年12月退職のため(23) 「スタディ・スキルズ」と「キャリア デザイン」は専任で分担して いるため支障はない(23) 「情報処理」「数理の世界」は 他の教員で補っているため支 障はない(23) その他の科目は配当年次に達 していないため支障はない(23)
							専任・兼任で担当			「ゼミナールⅠ」「ゼミナールⅡ」 「卒業論文」は他の教員で分担 するため支障はない。(24)
専	准教授	山 田 竜 作 (44)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 政治学 地域統合論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 Japan StudiesⅥ(政治)			専任・兼任で担当			平成24年2月退職のため(24) 担当科目は、他の教員で補う ため支障はない。(24)
専	准教授	山 中 康 資 (53)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 情報処理 数理の世界 科学思想史 地球環境と持続可能な開発 国際技術協力論 地球環境問題 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 数理の世界 科学思想史 地球環境と持続可能な開発 地球環境問題 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					専	教授	山 中 康 資 (55)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 情報処理 数理の世界 科学思想史 地球環境と持続可能な開発 地球環境問題 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	教授昇格のため職名変更(25) 平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
専	准教授	横 田 貴 之 (39)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 地域統合論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(社会) 特定言語初級 特定言語中級 特定言語上級					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 国際交流(インターシップ) 地域統合論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(社会) 特定言語初級 特定言語中級 特定言語上級	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					専	准教授	杉 本 宏 昭 (37)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅵ 英語Ⅷ 英語Ⅹ	退職教員の担当科目を補うため 平成24年4月新規採用(24)
					専	准教授	杉 本 宏 昭 (38)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅹ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)

専	助教	浅 川 道 夫 (50)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 日本近現代史 政治学 戦略論 日本政治	専	准教授	浅 川 道 夫 (50)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 日本近現代史 政治学 歴史学 戦略論 日本政治 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	准教授昇格のため職名 変更(23) 昇格に伴い科目を追加(23) 平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					専	准教授	浅 川 道 夫 (51)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 日本近現代史 政治学 戦略論 日本政治 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 国際政治学 平和学Ⅰ	教育課程の充実等を図るため 科目を変更(24)
専	助教	安 藤 貴 世 (34)	平成23年4月	国際関係論入門 スタディ・スキルズ キャリアデザイン 国際関係論Ⅰ(理論) 国際法概論 国際法 国際関係論Ⅱ 国際機構論	専	助教	安 藤 貴 世 (34)	平成23年4月	国際関係論入門 スタディ・スキルズ キャリアデザイン 法学 国際関係論Ⅰ(理論) 国際法概論 国際法 国際関係論Ⅱ 国際機構論	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
									国際関係論入門 スタディ・スキルズ キャリアデザイン 国際関係論Ⅰ(理論) 国際法 国際関係論Ⅱ 国際機構論	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					専	准教授	安 藤 貴 世 (36)	平成23年4月	国際関係論入門 スタディ・スキルズ キャリアデザイン 国際関係論Ⅰ(理論) 国際法概論 国際法 国際関係論Ⅱ 国際機構論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	准教授昇格のため職名変更(25) 平成25年4月 昇格に伴い科目を追加(25)
専	助教	川 副 令 (37)	平成23年4月	国際関係論入門 スタディ・スキルズ キャリアデザイン 国際関係論Ⅰ(理論) 国際法概論 国際法 国際関係史 国際関係論Ⅱ	専	助教	川 副 令 (37)	平成23年4月	国際関係論入門 スタディ・スキルズ キャリアデザイン 日本国憲法 国際関係論Ⅰ(理論) 国際法概論 国際法 国際関係史 国際関係論Ⅱ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
									スタディ・スキルズ キャリアデザイン 日本国憲法 国際関係論Ⅰ(理論) 国際法概論 国際法	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
									スタディ・スキルズ キャリアデザイン 日本国憲法 国際関係論Ⅰ(理論) 国際法概論 国際法 国際関係論Ⅱ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)

専	助教	武 井 勲 (34)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 社会学 調査統計論 Japan Studies IV (日本社会) コミュニティ論	専	助教	武 井 勲 (34)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 社会学 調査統計論 ジェンダーと社会 Japan Studies IV (日本社会) コミュニティ論	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
									スタディ・スキルズ キャリアデザイン 社会学 調査統計論 Japan Studies IV (日本社会) コミュニティ論	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
									スタディ・スキルズ キャリアデザイン 社会学 調査統計論 国際交流(インターンシップ) Japan Studies IV (日本社会) コミュニティ論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
専	助教	蓼 沼 智 行 (38)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 国際経営論 都市経済学 流通経済学 マーケティング論 食品流通論	専	准教授	蓼 沼 智 行 (39)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 都市経済学 流通経済学 マーケティング論 食品流通論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	准教授昇格のため職名 変更(24) 昇格に伴い科目を変更(24)
									スタディ・スキルズ キャリアデザイン 国際交流(インターンシップ) 企業論 ※ 都市経済学 流通経済学 食品流通論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
専	助教	椿 昌 宏 (43)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅹ			後任未定			平成23年3月退職のため(23) 「スタディ・スキルズ」と「キャリア デザイン」は専任で分担して いるため支障はない(23) 「英語Ⅰ～Ⅳ」は兼任教員で 補っているため支障はない(23) 「英語Ⅹ」は配当年次に達して いないため支障はない(23)
							専任・兼任で担当			「英語Ⅹ」は他の教員で補うため 支障はない。(24)
専	助教	藤 田 結 子 (38)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 国際ジャーナリズム論 環境社会学			後任未定			平成23年3月退職のため(23) 「スタディ・スキルズ」と「キャリア デザイン」は専任で分担して いるため支障はない(23) 「国際ジャーナリズム論」「環境 社会学」は配当年次に達して いないため支障はない(23)
							専任・兼任で担当			「国際ジャーナリズム論」「環境 社会学」は他の教員で補うため 支障はない(24)
					専	助教	熊木 秀行 (32)	平成24年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ 英語Ⅹ	退職教員の担当科目を補うため 平成24年4月新規採用(24)
					専	助教	熊木 秀行 (33)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅵ 英語Ⅹ	退職教員の担当科目を補うため 平成24年4月新規採用(24)
					専	助教	大 西 富士夫 (35)	平成25年4月	国際関係論入門 政治学 Japan StudiesⅥ(政治) スタディ・スキルズ キャリアデザイン 国際政治学 地域統合論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 教員を採用(25)

						専	助教	駒 美 保 (38)	平成25年4月	数理の世界 スタディ・スキルズ キャリアデザイン 情報処理	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 教員を採用(25)
--	--	--	--	--	--	---	----	---------------	---------	--	--------------------------------------

<共通>

認 可 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	青 木 千賀子 (61)	平成23年4月	ジェンダーと社会 調査統計論					調査統計論	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
									ジェンダーと社会 調査統計論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
兼任	教授	安 藤 栄 子 (61)	平成25年4月	英語 X						
兼任	教授	梅 本 順 子 (55)	平成24年4月	Japan Studies II(日本文学) 英語 X						
兼任	教授	小田切 文 洋 (60)	平成23年4月	文学 日本文学史					日本文学史	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)
兼任	教授	加 藤 雅 功 (63)	平成23年4月	国際文化論入門 国際観光文化論	兼任	講師				退職のため種別・職名変更(25)
兼任	教授	加 藤 洋 子 (61)	平成23年4月	世界近現代史 地域研究(歴史) 地域研究(特別研究Ⅰ)					世界近現代史 地域研究(歴史) 地域研究(特別研究Ⅰ) 国際関係史	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
兼任	教授	神 山 眞 理 (58)	平成23年4月	芸術						
兼任	教授	呉 川 (55)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅲ 中国語Ⅵ					中国語Ⅵ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
							専任・兼任で担当			退任(25) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(25)
兼任	教授	小 代 有希子 (52)	平成23年4月	国際文化論入門 世界近現代史 Japan Studies Ⅲ(文化史)						
兼任	教授 (学部長)	佐 藤 三武朗 (66 (高))	平成23年4月	国際文化論入門						退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
兼任	教授	鈴 木 哲 (63)	平成23年4月	日本近現代史 歴史学 日本史	兼任	講師				退職のため種別・職名変更(25)
兼任	教授	角 田 哲 康 (49)	平成23年4月	哲学 スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅴ スペイン語Ⅶ					哲学 スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ 文化政策論 スペイン語Ⅴ スペイン語Ⅶ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
兼任	教授	高 橋 章 (60)	平成23年4月	世界の宗教						

兼任	教授	高 橋 公 雄 (64)	平成25年4月	地域研究(概論)	兼任	教授	高 橋 公 雄 (64)	平成23年4月	国際文化論入門 地域研究(概論)	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	高 橋 公 雄 (65)	平成23年4月	国際文化論入門 地域研究(概論)	退職のため種別・職名変更(24)
					兼任	講師	高 橋 公 雄 (66)	平成23年4月	地域研究(概論)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)
兼任	教授	高 山 茂 (64)	平成25年4月	日本文化 日本社会						
兼任	教授	濱 屋 雅 軌 (53)	平成23年4月	日本近現代史 歴史学						
兼任	教授	平 野 明 彦 (52)	平成23年4月	哲学 倫理学 環境倫理						
兼任	教授	宗 形 賢 二 (54)	平成25年4月	英語 X						
兼任	教授	安 元 隆 子 (54)	平成23年4月	文学 日本語文献講読Ⅰ 日本語文献講読Ⅱ						
兼任	教授	吉 田 正 紀 (66(高))	平成23年4月	国際文化論入門 文化人類学					文化人類学	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)
兼任	教授	渡 辺 武一郎 (44)	平成23年4月	文化人類学 開発人類学 Japan StudiesⅠ(宗教・思想) 日本宗教思想						
					兼任	教授	西 田 司 (64)	平成25年4月	国際文化論入門	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
兼任	特任教授	北 岡 和 義 (69)	平成25年4月	国際ジャーナリズム論	兼任	講師				退職のため種別・職名変更(23)
					兼任	講師	北 岡 和 義 (70)	平成25年4月	国際ジャーナリズム論	退任(24)
兼任	特任教授	小 林 寛 道 (67)	平成25年4月	スポーツ科学	兼任					記載誤り(専→兼任)(23)
兼任	研究所教授	原 田 眞 人 (61)	平成25年4月	Japan StudiesⅦ(スペシャルレクチャー)			専任・兼任で担当			平成24年3月退職(24) 担当科目は、他の教員で補うため 支障はない。(24)
					兼任	研究所教授	佐 藤 マサ子 (66)	平成23年4月	文学	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	研究所教授	佐 藤 マサ子 (67)	平成23年4月	Japan StudiesⅢ(文化史)	記載誤り(専→兼任)(23) 平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	研究所教授	佐 藤 マサ子 (68)	平成23年4月	文学 Japan StudiesⅢ(文化史)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)
兼任	准教授	Andreas. H. Baumann (54)	平成23年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ ドイツ語Ⅴ ドイツ語Ⅵ ドイツ語Ⅶ	兼任	准教授	Andreas. H. Baumann (54)	平成23年4月	ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅳ ドイツ語Ⅵ	届出時記載誤りのため(23)

兼担	准教授	伊 坂 裕 子 (50)	平成23年4月	心理学						
兼担	准教授	井 上 桂 子 (57)	平成23年4月	中国語Ⅱ 中国語Ⅳ 地域研究(歴史) 中国語Ⅴ 中国語Ⅶ					地域研究(歴史) 中国語Ⅰ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼担	教授	井 上 桂 子 (59)	平成23年4月	地域研究(歴史) 中国語Ⅰ 中国語Ⅵ	教授昇格のため職名変更(25) 平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
兼担	准教授	Jason Hollowell (41)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅵ 英語Ⅷ 英語Ⅸ 英語Ⅹ			後任未定			平成23年3月 退職のため(23) 「英語Ⅰ・Ⅲ」は兼任教員で 補っているため支障はない(23) 「英語Ⅵ・Ⅷ～Ⅹ」は配当年次 に達していないため支障はな い(23)
兼担	准教授	高 塚 浩由樹 (47)	平成23年4月	フランス語Ⅱ フランス語Ⅳ フランス語Ⅵ						
兼担	准教授	永 塚 史 孝 (47)	平成24年4月	開発教育論	兼担	教授				教授昇格のため職名変更(23)
兼担	助教	熊 野 留理子 (41)	平成25年4月	Japan Studies Ⅷ(スペシャルレクチャー)						
兼担	助教	Jason Myrick (37)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅶ 英語Ⅸ 英語Ⅹ	兼担	助教	Jason Myrick (37)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅶ 英語Ⅸ 英語Ⅹ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
							専任・兼任で担当		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅶ 英語Ⅸ 英語Ⅹ	平成23年6月退職のため(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
兼担	助教	眞 道 杉 (43)	平成23年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅲ 地域研究(歴史) ドイツ語Ⅴ ドイツ語Ⅶ	兼担	助教	眞 道 杉 (43)	平成23年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅲ 地域研究(特別研究Ⅰ) ドイツ語Ⅴ ドイツ語Ⅶ	届出時記載誤りのため(23)
					兼担	助教	眞 道 杉 (45)	平成23年4月	ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅳ 地域研究(特別研究Ⅰ) ドイツ語Ⅴ ドイツ語Ⅶ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)
兼担	助教	田 中 拓 郎 (36)	平成23年4月	世界の言語 ティーチング・インターンシップ ビジネス日本語 日本語Ⅴ 日本語Ⅵ 日本語Ⅶ	兼担	助教	田 中 拓 郎 (36)	平成23年4月	世界の言語 ティーチング・インターンシップ ビジネス日本語 日本語Ⅴ 日本語Ⅵ 日本語Ⅶ	教職課程科目との名称を 統一するため 「ティーチング・インターンシップ」(23)
					兼担	助教	田 中 拓 郎 (37)	平成23年4月	世界の言語 ティーチング・インターンシップ 日本語Ⅰ 日本語Ⅲ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼担	助教	田 中 拓 郎 (38)	平成23年4月	世界の言語 ティーチング・インターンシップ 日本語Ⅵ 日本語Ⅶ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)
兼担	助教	橋 本 由紀子 (38)	平成23年4月	フランス語Ⅰ フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ フランス語Ⅴ フランス語Ⅶ					フランス語Ⅰ フランス語Ⅲ フランス語Ⅴ フランス語Ⅶ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)

					兼任	助教	J.A.フライバーグ (45)	平成25年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅵ 英語Ⅷ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	助教	本道慎吾 (30)	平成25年4月	スポーツ総合 キャリアデザイン	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
兼任	講師	雨宮史卓 (45)	平成25年4月	流通経済学	兼任	講師	雨宮史卓 (45)	平成23年4月	商学 経営学 流通経済学	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	雨宮史卓 (47)	平成23年4月	商学 経営学 マーケティング論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)
兼任	講師	Allan Evans (42)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅶ 英語Ⅷ			専任・兼任で担当		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
兼任	講師	有賀祐子 (53)	平成24年4月	特定言語初級 特定言語中級 特定言語上級						
兼任	講師	石川元康 (40)	平成23年4月	情報処理					地球環境と持続可能な開発	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
兼任	講師	石川嘉延 (70)	平成24年4月	地方自治論 行政学						
兼任	講師	太田尚子 (50)	平成25年4月	世界の食産業						届出時記載誤りのため削除(25) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(25)
兼任	講師	小原堯 (69)	平成23年4月	科学思想史			専任・兼任で担当		科学思想史	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
兼任	講師	嘉味田清 (62)	平成23年4月	情報処理 情報システム理論と演習 Webデザインと技術						
兼任	講師	Garth Brennan (36)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ					英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅵ 英語Ⅷ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
							専任・兼任で担当			退任(25) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(25)
兼任	講師	金美連 (39)	平成24年4月	韓国語Ⅴ 韓国語Ⅶ	兼任	講師	金美連 (39)	平成23年4月	韓国語Ⅱ 韓国語Ⅳ 韓国語Ⅴ 韓国語Ⅶ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	金美連 (40)	平成23年4月	韓国語Ⅱ 韓国語Ⅳ 韓国語Ⅴ 韓国語Ⅶ 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅲ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
兼任	講師	Cary Elcome (64)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ			後任未定			平成23年3月 退職のため(23) 担当科目は兼任教員で補って いるため支障はない(23)
兼任	講師	Guy-Luc Levesque (55)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ			専任・兼任で担当		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)

兼任	講師	Cristiane Evans (32)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅶ 英語Ⅷ			後任未定			平成23年3月退職のため(23) 「英語Ⅰ～Ⅳ」は兼任教員で補っているため支障はない(23) 「英語Ⅶ・Ⅷ」は配当年次に達していないため支障はない(23)
							専任・兼任で担当			「英語Ⅶ・Ⅷ」は、他の教員で補っているため支障はない。(24)
兼任	講師	小 池 政 就 (36)	平成24年4月	地球環境と持続可能な開発 資源エネルギー論	専	准教授	小 池 政 就 (37)	平成24年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 平和学Ⅰ 戦略論 地球環境と持続可能な開発 資源エネルギー論 地球環境問題	平成24年4月職名変更。准教授に就任。(24) 職名変更に伴い、科目を追加(24)
							専任・兼任で担当			平成24年12月 退職のため(25) 担当科目は、その他の教員で補うため、支障はない。(25)
兼任	講師	上 月 裕 子 (54)	平成23年4月	芸術						
兼任	講師	小 橋 恵 津 (61)	平成23年4月	生命の科学						退任(24) 担当科目は、その他の教員で補うため、支障はない。(24)
兼任	講師	佐々木 久 信 (67)	平成24年4月	企業論 ※ 現代経済社会					企業論 ※ 現代経済社会 経済学	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
兼任	講師	Sean McCollum (32)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅹ					英語Ⅹ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
										退任(25) 担当科目は、その他の教員で補うため、支障はない。(25)
兼任	講師	田 村 喜 望 (64)	平成25年4月	経営情報論			後任未定			平成23年3月 退職のため(23) 担当科目は配当年次に達していないため支障はない(23)
兼任	講師	内 藤 徹 雄 (66)	平成24年4月	証券市場論 国際金融論						
兼任	講師	中 村 知 子 (48)	平成23年4月	情報処理					Web デザインと技術	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
兼任	講師	Nathan Ducker (32)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅹ			後任未定			平成23年3月 退職のため(23) 「英語Ⅰ～Ⅳ」は兼任教員で補っているため支障はない(23) 「英語Ⅴ・Ⅵ・Ⅹ」は配当年次に達していないため支障はない(23)
兼任	講師	羽 山 博 (50)	平成25年4月	プログラミング				平成24年4月	プログラミング 情報処理	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24) 就任年月の変更。(24)
兼任	講師	原 沢 伊都夫 (56)	平成23年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅲ 日本語コミュニケーションⅠ					日本語Ⅰ 日本語Ⅲ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
兼任	教授	深 尾 康 夫 (50)	平成24年4月	特定言語初級 特定言語中級 特定言語上級						

兼任	講師	松 永 直 之 (51)	平成23年4月	情報処理						
兼任	講師	村 上 佳代子 (38)	平成23年4月	日本語Ⅱ 日本語Ⅳ 日本語コミュニケーションⅡ					日本語Ⅳ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
									日本語Ⅱ 日本語Ⅳ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
兼任	講師	室 伏 誠 (60)	平成25年4月	開発と食料 世界の食糧問題						
兼任	講師	森 本 喜一郎 (57)	平成23年4月	情報処理						
兼任	講師	山 崎 康 人 (68)	平成23年4月	情報論			後任未定			平成23年3月 退職のため(23) 担当科目は兼任教員で補って いるため支障はない(23)
					兼任	講師	青 木 美 都 (47)	平成23年4月	芸術	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	足 立 公 生 (64)	平成23年4月	生命の科学	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	荒 原 邦 博 (40)	平成23年4月	フランス語Ⅱ フランス語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	飯 田 敏 彦 (54)	平成23年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	飯 田 敏 彦 (55)	平成23年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
					兼任	講師	稲 子 あゆみ (46)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	稲 子 あゆみ (47)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	稲 子 あゆみ (48)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ	退任(25) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(25)
					兼任	講師	今 岡 奈津子 (35)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	今 岡 奈津子 (36)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)
					兼任	講師	祝 原 豊 (38)	平成23年4月	スポーツ総合	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	エレナ ボンセ (31)	平成23年4月	スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	エレナ ボンセ (32)	平成23年4月	スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅳ スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅴ スペイン語Ⅶ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	エレナ ボンセ (33)	平成23年4月	スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅳ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)

					兼任	講師	岡 田 善 明 (59)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	岡 田 善 明 (60)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅵ 英語Ⅷ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	岡 田 善 明 (61)	平成23年4月	英語Ⅲ 英語Ⅵ 英語Ⅷ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)
					兼任	講師	小 俣 里知子 (70)	平成23年4月	スポーツ総合	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	小 俣 里知子 (71)	平成23年4月	スポーツ総合	退任(25) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(25)
					兼任	講師	加 藤 弘 一 (53)	平成23年4月	スポーツ総合	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	加 藤 弘 一 (54)	平成23年4月	スポーツ総合	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
					兼任	講師	カルロス テイシェイラ (36)	平成23年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	カルロス テイシェイラ (37)	平成23年5月	スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅳ スペイン語Ⅴ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	カルロス テイシェイラ (38)	平成23年5月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ スペイン語Ⅴ スペイン語Ⅵ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)
					兼任	講師	川 口 兼 夫 (61)	平成23年4月	英語Ⅱ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	川 口 兼 夫 (62)	平成23年4月	英語Ⅱ	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
					兼任	講師	菊 池 尚 代 (47)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	菊 池 尚 代 (48)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	菊 池 尚 代 (49)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅶ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)
					兼任	講師	岸 田 健 司 (46)	平成23年4月	政治学	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	岸 田 健 司 (47)	平成23年4月	国際政治学	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	キャスリーン トマリ (57)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	キャスリーン トマリ (58)	平成23年4月	英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)

					兼任	講師	キャスリーン・トマリ (59)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	許 奕 雷 (48)	平成23年4月	政治学	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	許 奕 雷 (49)	平成23年4月	国際政治学	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	許 奕 雷 (50)	平成23年4月	国際政治学 政治学	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	グラントン・マークス (46)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	小 林 尚 美 (50)	平成23年4月	日本語Ⅱ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	小 林 尚 美 (51)	平成23年4月	日本語Ⅳ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	小 林 尚 美 (52)	平成23年4月	ビジネス日本語 日本語Ⅴ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)
					兼任	講師	蔡 飛 (40)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	蔡 飛 (41)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
					兼任	講師	齋 藤 慶 典 (38)	平成23年4月	心理学	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	齋 藤 慶 典 (39)	平成23年4月	心理学	退任(25) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(25)
					兼任	講師	佐 藤 聡 彦 (43)	平成23年4月	英語Ⅰ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	佐 藤 聡 彦 (44)	平成23年4月	英語Ⅰ	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
					兼任	講師	清 水 嘉 隆 (68)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	清 水 嘉 隆 (69)	平成23年4月	英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	清 水 嘉 隆 (70)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅵ 英語Ⅷ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)
					兼任	講師	シモンズ・マークス (48)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	シモンズ・マークス (49)	平成23年4月	英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)

					兼任	講師	シモンズ' マーカス (50)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	申 昌 鉉 (37)	平成23年4月	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	申 昌 鉉 (38)	平成23年4月	韓国語Ⅱ 韓国語Ⅴ 韓国語Ⅵ 韓国語Ⅶ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	申 昌 鉉 (39)	平成23年4月	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅴ 韓国語Ⅵ 韓国語Ⅶ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	白 瀬 朋 仙 (51)	平成23年4月	情報論	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	杉 山 康 司 (47)	平成23年4月	スポーツ総合	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	鈴 木 英 之 (56)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	鈴 木 英 之 (57)	平成23年4月	英語Ⅲ 英語Ⅵ 英語Ⅷ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	鈴 木 英 之 (58)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)
					兼任	講師	谷 川 栄 子 (54)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	谷 川 栄 子 (55)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅲ 中国語Ⅴ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	谷 川 栄 子 (56)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅲ 中国語Ⅴ	退任(25) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(25)
					兼任	講師	ダ'ニエル ダ'ンズ'モア (54)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	ダ'ニエル ダ'ンズ'モア (55)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅴ 英語Ⅶ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	ダ'ニエル ダ'ンズ'モア (56)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)
					兼任	講師	東 馬 宏 和 (47)	平成23年4月	経営学	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	杜 震 (34)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	杜 震 (35)	平成23年4月	中国語Ⅵ 中国語Ⅶ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	杜 震 (36)	平成23年4月	中国語Ⅲ 中国語Ⅳ 中国語Ⅴ 中国語Ⅵ 中国語Ⅶ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)

					兼任	講師	ドナト コルソ (29)	平成23年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	ドナト コルソ (30)	平成23年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
					兼任	講師	富 田 裕一郎 (33)	平成23年4月	スポーツ総合	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	中 込 知 子 (61)	平成23年4月	英語Ⅰ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	中 込 知 子 (62)	平成23年4月	英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅶ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	中 込 知 子 (63)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅶ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	中 野 偉 夫 (72)	平成23年4月	スポーツ総合	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	中 元 雅 昭 (29)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	中 元 雅 昭 (30)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅲ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	野 上 ニコル (62)	平成23年4月	フランス語Ⅰ フランス語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	野 上 ニコル (63)	平成23年4月	フランス語Ⅰ フランス語Ⅲ	退任(25) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(25)
					兼任	講師	野 中 雅 代 (65)	平成23年4月	英語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	野 中 雅 代 (66)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅴ 英語Ⅶ 英語Ⅸ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	野 中 雅 代 (67)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅶ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)
					兼任	講師	パトリック ハリントン (55)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	パトリック ハリントン (56)	平成23年4月	英語Ⅹ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)
					兼任	講師	藤 田 智 子 (34)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	藤 田 智 子 (35)	平成23年4月	英語Ⅲ 英語Ⅳ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	藤 田 智 子 (36)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)

					兼任	講師	藤 元 光 世 (45)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	藤 元 光 世 (46)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅴ 英語Ⅶ 英語Ⅸ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	藤 元 光 世 (47)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅶ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	山 品 みゆき (47)	平成23年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	山 品 みゆき (48)	平成23年4月	日本語Ⅱ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	山 品 みゆき (49)	平成23年4月	日本語Ⅱ	退任(25) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(25)
					兼任	講師	山 本 由布子 (35)	平成23年4月	英語Ⅰ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	山 本 由布子 (36)	平成23年4月	英語Ⅲ 英語Ⅴ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	山 本 由布子 (37)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)
					兼任	講師	林 怡 州 (45)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	林 怡 州 (46)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅲ	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
					兼任	講師	盧 思 (38)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	盧 思 (39)	平成23年4月	中国語Ⅱ 中国語Ⅳ 中国語Ⅵ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	C.I.R. マクニコル (73)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	C.I.R. マクニコル (74)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
					兼任	講師	F.A. ハーリー (55)	平成23年4月	ジェンダーと社会	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	F.A. ハーリー (56)	平成23年4月	ジェンダーと社会	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
					兼任	講師	J.S. シンディング (36)	平成23年4月	英語Ⅰ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	J.S. シンディング (37)	平成23年4月	英語Ⅰ	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)

					兼任	講師	M.I. チャプラン (64)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	M.I. チャプラン (65)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
					兼任	講師	R.B. マクマーン (53)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	R.B. マクマーン (54)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	退任(25) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(25)
					兼任	講師	池間 里代子 (51)	平成24年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅲ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	板倉 亨 (34)	平成24年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	板倉 亨 (35)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)
					兼任	講師	内田 アニエス (56)	平成24年4月	フランス語Ⅴ フランス語Ⅶ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	内田 アニエス (57)	平成24年4月	フランス語Ⅰ フランス語Ⅲ フランス語Ⅴ フランス語Ⅶ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	王 春華 (59)	平成24年4月	中国語Ⅱ 中国語Ⅳ 中国語Ⅴ 中国語Ⅶ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	川口 さつき (35)	平成24年4月	社会学 ジェンダーと社会	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	G. J. ヘンシャイド (50)	平成24年4月	英語Ⅵ 英語Ⅷ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	G. J. ヘンシャイド (51)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	坂谷 佳子 (48)	平成24年4月	ビジネス日本語 日本語Ⅵ 日本語Ⅶ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	清水 智裕 (43)	平成24年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅲ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	清水 智裕 (44)	平成24年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅲ 文化政策論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	ジョン・マー (68)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	ジョン・マー (69)	平成24年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅸ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)

					兼任	講師	鈴木 和美 (47)	平成24年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅴ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	鈴木 和美 (48)	平成24年4月	日本語Ⅴ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)
					兼任	講師	鈴木 加奈子 (47)	平成24年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	鈴木 加奈子 (48)	平成24年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ	退任(25) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(25)
					兼任	講師	張 穎 (43)	平成24年4月	中国語Ⅴ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	張 穎 (44)	平成24年4月	中国語Ⅴ	退任(25) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(25)
					兼任	講師	角田 裕子 (29)	平成24年4月	英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	角田 裕子 (30)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)
					兼任	講師	ディアー ハプサリ (37)	平成24年4月	特定言語初級 特定言語中級 特定言語上級	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	ドレイジ スティーブン (46)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼担	助教	ドレイジ スティーブン (47)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅵ 英語Ⅷ	平成25年4月職名変更。助教に 就任。(25) 職名変更に伴い、科目を変更(25)
					兼任	講師	中村 仁 (44)	平成24年4月	ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅳ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	中村 仁 (45)	平成24年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅲ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)
					兼任	講師	スニエズ ペドロ (37)	平成24年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ スペイン語Ⅵ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	スニエズ ペドロ (38)	平成24年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ スペイン語Ⅵ	退任(25) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(25)
					兼任	講師	平岡 正史 (28)	平成24年4月	中国語Ⅴ 中国語Ⅶ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	平岡 正史 (29)	平成24年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅴ 中国語Ⅶ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	渕野 辰雄 (59)	平成24年4月	スポーツ総合	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)

					兼任	講師	渕野 辰雄 (60)	平成24年4月	スポーツ総合	退任(25) 担当科目は、その他の教員で補うため、支障はない。(25)
					兼任	講師	N. フレンチ (27)	平成24年4月	英語Ⅱ 英語Ⅵ 英語Ⅷ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	N. フレンチ (28)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅵ 英語Ⅷ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)
					兼任	講師	北京大学教員 (-)	平成24年4月	中国語Ⅶ	北京大学との協定に基づき、 担当者を定め、後期より開講 の予定。科目を追加(24)
					兼任	講師	P. ローワン (50)	平成24年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅶ 英語Ⅷ 英語Ⅸ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	助教	P. ローワン (51)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅵ 英語Ⅷ 英語Ⅸ	平成25年4月職名変更。助教に 就任。(25) 職名変更に伴い、科目を変更(25)
					兼任	講師	村井 和子 (48)	平成24年4月	日本語コミュニケーションⅠ 日本語コミュニケーションⅡ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	M. ビクトリアC. ソリス (27)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅴ 英語Ⅶ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	M. ビクトリアC. ソリス (28)	平成24年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅶ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(25)
					兼任	講師	矢野 正俊 (65)	平成24年4月	フランス語Ⅵ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	楊 悦 (35)	平成24年4月	中国語Ⅱ 中国語Ⅳ 中国語Ⅵ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	劉 琦 (58)	平成24年4月	中国語Ⅴ 中国語Ⅶ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	劉 琦 (59)	平成24年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅲ 中国語Ⅴ 中国語Ⅶ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	劉 書明 (55)	平成24年4月	中国語Ⅱ 中国語Ⅳ 中国語Ⅵ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	石田 勝之 (58)	平成25年4月	安全保障論 戦略論 国際政治史	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	E. マージェソン (24)	平成25年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅶ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	E. ブラッツ (29)	平成25年4月	スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅳ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	小笠原 明生 (64)	平成25年4月	Japan Studies Ⅴ(経済) 国際経営論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)

					兼任	講師	加藤 登 (65)	平成25年4月	世界の食産業	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	楠本 眞司 (55)	平成25年4月	情報処理 Webデザインと技術	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	笹生 美貴子 (32)	平成25年4月	文学	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	佐藤 有良 (65)	平成25年4月	国際観光開発論 国際観光政策	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	S. A. モハम्मド (35)	平成25年4月	開発教育論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	陶 真裕 (30)	平成25年4月	心理学	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	高草木 邦人 (36)	平成25年4月	歴史学 日本史	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	高月 義照 (69)	平成25年4月	Japan Studies VII(スペシャルレクチャー)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	田中 聖子 (32)	平成25年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅶ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	中山 慶子 (66)	平成25年4月	社会学	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	西尾 千沙 (29)	平成25年4月	スポーツ総合	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	深澤 晴奈 (34)	平成25年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	福家 英也 (57)	平成25年4月	社会福祉論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	堀口 松城 (70)	平成25年4月	国際連合論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	望月 澄夫 (64)	平成25年4月	国際観光経営論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	矢田部 盛男 (41)	平成25年4月	日本文化	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	山崎 陽久 (65)	平成25年4月	法学 日本国憲法 国際関係私法	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	山田 浩子 (65)	平成25年4月	地域振興論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	山本 壽夫 (59)	平成25年4月	地域振興論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)

					兼任	講師	同済大学教員 (－)	平成25年4月	中国語Ⅴ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	渡邊 充人 (37)	平成25年4月	Webデザインと技術	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成25年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」，「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**，当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し，大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」，変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
- なお，設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は，「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由，変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					年 齢 構 成	
教 授	准教授	講 師	助 教	計	教 授	准教授	講 師	助 教	計	教員の定年年齢	定年を延長している教員数
20	9	0	7	36	17	10	0	5	32	65	3
(17)	(9)	(0)	(7)	(33)	[△3]	[1]	(0)	[△2]	[△4]	歳	名

- (注) ・ 「設置時の計画」には，設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに，() 内に開設時の状況を記入し，「変更状況」には，平成25年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに，[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)
- ・ 「年齢構成」には，当該学部における教員の定年年齢および，平成25年5月1日現在，特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1	教授	金谷尚知	本人死亡のため。
2	教授	宮川幸司	採用元の都合により、就任不可となったため。
3	任期制教員 （教授）	猪口邦子	転職（衆議院議員）のため。
4	准教授	山口秀樹	健康上の理由により辞職したため。
5	助教	椿 昌宏	任期の更新が不可となったため。
6	助教	藤田結子	他大学に採用されたため。
7	准教授	山田竜作	健康上の理由により辞職したため。
8	准教授	小池政就	転職（衆議院議員）のため。

（注）・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

金谷尚知教授の後任として、富岡丈朗准教授を採用し、全ての科目を引き継ぐこととした。
その他の教員については、現状において専任教員数が充足していることもあり、既存の専任教員や兼任教員等により不足した科目に対する補充を行っていることから、学生に対する影響も特にない。次年度以降、教育体制を更に検討し、必要に応じて教育方針に対応した専任教員を採用していく。
山田竜作准教授の後任については現在未定であるが、次年度からの開講に向けて必要な担当教員の採用等をしていく。
小池政就准教授の担当科目については、他の教員で科目を補っているので学生への影響はない。

（注）・ 上記（3）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成23年1月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成24年1月)	工学部情報工学科，生物資源 科学部応用生物科学科の入学 定員超過の是正に努めるこ と。	別紙(24)	
設置計画履行状況 調 査 時 (平成25年1月)	工学部土木工学科の定員充足 率の平均が0.7未満となってい ることから，学生の確保に努 めるとともに，入学定員の見 直しについて検討すること。	別紙(25)	

- (注) ・ 「設置時」には，当該大学等の設置時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と，それに対する履行状況等について，具体的に記入し，報告年度を（ ）書きで付記してください。（認可で設置された学部学科等のみ。）
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には，当該設置計画履行状況調査の結果，付された留意事項に対する履行状況等について，具体的に記入するとともに，その履行状況等を裏付ける資料があれば，添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は，指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には，「該当なし」と記入してください。

(「6 留意事項に対する履行状況等」関係)

〔別 紙〕

【設置計画履行状況調査時(平成24年2月3日)】

(24)

(留意事項) 工学部情報工学科, 生物資源科学部応用生物科学科の入学定員超過の是正に努めること。

(履行状況) 工学部情報工学科における平成24年度から過去4年間の入学状況は次のとおりである。

学 部 ・ 学 科		入 学 状 況 等				平均入学定員 超 過 率
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
工 学 部	情 報 工 学 科	人	人	人	人	倍
		(160)	(160)	(180)	(180)	
		243	212	228	186	1.28
		(1.51)	(1.32)	(1.26)	(1.03)	

(未履行事項についての実施計画)

(履行状況) 生物資源科学部応用生物科学科における平成24年度から過去4年間の入学状況は次のとおりである。

学 部 ・ 学 科		入 学 状 況 等				平均入学定員 超 過 率
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
生物資源科学部	応 用 生 物 科 学 科	人	人	人	人	倍
		(120)	(120)	(120)	(120)	
		143	158	150	141	1.23
		(1.19)	(1.31)	(1.25)	(1.17)	

(未履行事項についての実施計画)

(25)

(留意事項) 工学部情報工学科, 生物資源科学部応用生物科学科の入学定員超過の是正に努めること。

(履行状況) 工学部情報工学科における平成25年度から過去4年間の入学状況は次のとおりである。

学 部 ・ 学 科		入 学 状 況 等				平均入学定員 超 過 率
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
工 学 部	情 報 工 学 科	人	人	人	人	倍
		(160)	(180)	(180)	(180)	
		212	228	186	272	1.28
		(1.32)	(1.26)	(1.03)	(1.51)	

(未履行事項についての実施計画)

(履 行 状 況) 生物資源科学部応用生物科学科における平成25年度から過去4年間の入学状況は次のとおりである。

学 部 ・ 学 科		入 学 状 況 等				平均入学定員 超 過 率
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
生物資源科学部	応用生物科学科	人	人	人	人	倍
		(120)	(120)	(120)	(120)	
		158	150	141	141	1.18
		(1.31)	(1.25)	(1.17)	(1.17)	

(未履行事項についての実施計画)

【設置計画履行状況調査時(平成25年2月8日)】

(25)

(留 意 事 項) 工学部土木工学科の定員充足率の平均が0.7未満となっていることから、学生の確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。

(履 行 状 況) 工学部土木工学科における平成25年度から過去4年間の入学状況は次のとおりである。

学 部 ・ 学 科		入 学 状 況 等				平均入学定員 超 過 率
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
工 学 部	情報工学科	人	人	人	人	倍
		(180)	(150)	(150)	(150)	
		119	125	81	115	0.69
		(0.66)	(0.83)	(0.54)	(0.76)	

(未履行事項についての実施計画)

○ 改善されなかった理由

工学部土木工学科については、平成23年度から入学定員を150名に減員し入学定員充足の是正に努めてきたが、入学定員改定前である平成22年度の入学定員充足率が低かったことに加えて、平成23年に発生した福島第一原子力発電所事故による風評被害により、平成24年度入学定員における定員充足率が0.54倍という予想を大きく下回る落込みが見られた。平成25年度の入学者においては、0.7倍以上を確保できたが、過去4年間の平均入学定員充足率を0.7倍以上に上げることはできなかった。

○ 改善等の措置について

震災復興及び土木構造物の経年による補修において、社会基盤整備に対する土木工学の重要性が再認識されており、現在の入学定員(150名)は妥当であると考えます。

今後、数年を目途として、入学定員充足率1.0倍を確保するため、引続き、積極的な高校訪問及び様々な媒体による土木工学の必要性和重要性についてアピールを行うと共に、国との協力による福島県に対する偏見を払拭し、適正な入学者の確保を図る。

7 その他全般的事項

＜国際関係学部 国際総合政策学科＞

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況，今後の見通しなど
① 「教育課程の概要」における授業形態 学部共通科目－専門外国語「講義」（全科目）	① 届出時の記載誤りにより「講義」から「演習」に変更。
② 「教育課程等の概要」における授業形態 ティーチング・インターンシップ「演習」	② 届出時の記載誤りにより「演習」から「実験・実習」に変更。
③ 「教育課程等の概要」における授業形態 海外実地研究１～６「実験・実習」	③ 届出時の記載誤りにより「実験・実習」から「講義」に変更。

(注) ・ １～６の項目に記入した事項以外で，設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し，それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（F D活動含む）

① 実施体制 a 委員会の設置状況 教員 9 人，事務職員 2 人体制で委員会を設置している。 b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 年 4 回開催し，教員 2 人が 1 回欠席し教員 1 人が 2 回欠席しているが，その他の教員は全回出席している。 c 委員会の審議事項等 ・ 授業評価アンケートの実施方法及び活用方法について ・ 教員間における授業研究について ・ F D 講演会について ② 実施状況 a 実施内容 ・ 学生による授業評価アンケートの実施 ・ 学生への授業評価アンケート公開 ・ 新任教員の授業参観実施 ・ 学外から講師を招聘して行う F D 講演会 ・ F D 研修会の参加及び報告 b 実施方法 ・ 教員に対する授業内容及び実施方法に関するアンケートは，専任非常勤を含め全教員に対して授業をどのように行っているかをアンケートした。 ・ 学生からのアンケート結果を集計した結果を冊子化し，学内で閲覧できるよう設置した。また，データとしても集計し，W e b 上でも公開した。 ・ 新任教員の授業参観を実施し，所見をフィードバックした。 ・ 学内及び学外で実施している研修会に積極的に参加し，専任教職員会の場で報告している。 c 開催状況（教員の参加状況含む） ・ 学外から招聘した講師に講演していただき，F D に関する意見交換会を行った。 d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 ・ 授業評価アンケート結果の公開方法をより詳細のものとし，授業内容の質の確保に役立ててもらう。
--

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

・授業評価アンケートを前期末及び後期末に実施した。

b 教員や学生への公開状況，方法等

・教員には担当科目のアンケート結果を個別に返却している。
・学生には学内WEBシステムに科目区分ごとの平均値を公開している。

(注) ・「① a 委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

達成状況に関する総括評価・所見については，これから検証する段階であり言及することは現段階ではできないが，自己点検・評価等において，検証及び評価を行い改善すべき点があれば，補正を行いたい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成25年公表予定

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

・平成28年度に財団法人大学基準協会の評価を受けるべく，学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また，「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については，できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお，「② 自己点検・評価報告書」については，当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成25年 7月 1日)